

令和6年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

本県の農林水産業は、人口減少に伴う国内市場の縮小や農林漁業者の減少・高齢化が進むなか、食料の安定的な供給に向けて、地球温暖化などの気候変動に対応した生産、労働力不足の解消や生産性向上を実現するためのスマート技術の実装、生産の持続性を高めるための環境負荷の低減など、多くの課題に直面しています。

また、世界的な人口増加や経済発展に伴う食料需要の高まり、燃油や飼料を中心とした生産資材の価格高騰、ロシアによるウクライナ侵攻等の国家間紛争、主要輸出国による輸出規制など、食料安定供給上のリスクが高まっていることから、国内における自給力の強化に向けた取組が重要となっています。

令和6年度当初予算において、こうした社会情勢の変化等に的確に対応していくため、以下のことに取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農林水産業の持続可能な産業としての発展をめざし、生産体制・生産基盤の整備、生産資材の自給体制の構築・強化、担い手の確保・育成、県産農林水産物の売り込み・魅力発信、農山漁村の振興に向けた取組をスマート技術の活用を図りつつ総合的に展開します。

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

生産資材の価格高騰などの影響が見られるなか、生産者に対して経営継続や経営改善に必要な資金繰りの支援に取り組みます。また、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に向けて、飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るとともに、特に豚熱の発生を防ぐため、飼養豚へのワクチン接種及び野生イノシシの捕獲強化に取り組みます。

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化していきます。

2 主な重点項目

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

① 生産体制・生産基盤の整備

農業では、スマート技術の現場実装を進めながら、米・麦・大豆などの生産体制の強化、夏季の高温に耐性のある県産ブランド米「結びの神」の生産拡大、伊勢茶をはじめとする園芸特産物の産地振興、輸出に対応した持続的な果樹生産の推進、高収益型畜産連携体の育成、ほ場の大区画化や農業用水路のパイプライン化に取り組みます。また、林業では、J-クレジットの活用促進、航空レーザ測量による森林の情報基盤整備、森林経営管理制度の円滑な実施に向けた市町へのサポート、スマート林業の現場実装の加速化、林道の開設・改良、水産業では、スマート技術を活用しつつ、気候変動に対応した魚類養殖の技術開発、黒ノリ養殖における色落ち対策、藻場の造成などに取り組みます。

【主な事業】

[担当課 224(局番共通) - 内線番号]

三重の水田農業構造改革総合対策事業	215,625千円	[農産園芸課 2547]
	(435,625千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)	
三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業	2,487千円	[農産園芸課 2547]
(新)気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業	8,170千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
園芸特産物生産振興対策事業	992,498千円	[農産園芸課 2547]
(新)果樹輸出産地強化支援事業	18,680千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
伊勢茶を愛する県民運動展開事業	6,399千円	[農産園芸課 2547]
農業環境価値創出事業	35,435千円	[農産物安全・流通課 2497]
高収益型畜産連携体育成事業	630,095千円	[畜産課 2541]
農業経営集約化促進事業	5,855千円	[担い手支援課 2016]
農地中間管理機構事業	155,703千円	[担い手支援課 2016]
高度水利機能確保基盤整備事業	1,617,469千円	[農業基盤整備課 2556]
	(3,223,560千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業	21,917千円	[森林・林業経営課 2564]
森林情報基盤整備事業	129,075千円	[森林・林業経営課 2564]
新たな森林経営管理体制支援事業	51,186千円	[森林・林業経営課 2564]
(新)みえスマート林業躍進事業	5,549千円	[森林・林業経営課 2564]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
造林事業	422,590千円	[森林・林業経営課 2564]
林道事業	846,934千円	[治山林道課 2575]
	(899,934千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
気候変動に適応する強靱な新養殖事業	12,299千円	[水産振興課 2522]
真珠産業における生産から販売までオール三重体制強化事業	2,500千円	[水産振興課 2522]
(新)「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業	41,133千円	[水産振興課 2522]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
新魚種導入による魚類養殖の生産性向上事業	7,658千円	[水産振興課 2522]
黒ノリの色落ち緊急対策事業	7,508千円	[水産振興課 2522]
(新)環境変化に対応した海女漁業推進事業	4,228千円	[水産資源管理課 2582]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
海女漁業等環境基盤整備事業	728,700千円	[水産基盤整備課 2598]

② 生産資材の自給体制の構築・強化

価格高騰や入手困難が懸念される飼料・肥料・和牛肥育素牛、花粉の少ないスギ・ヒノキの種子、高水温に強いアコヤガイの種苗といった生産資材について、県内における自給体制の構築・強化などに取り組みます。

【主な事業】

(一部新)飼料の自給体制構築事業	9,113千円	[畜産課 2541]
有機質肥料の自給体制構築事業	5,000千円	[担い手支援課 2016]

(新)国内資源循環推進事業	7,000千円	[農山漁村づくり課 2551]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
和牛素牛自給体制構築事業	2,830千円	[畜産課 2541]
新たな森林経営管理体制支援事業(再掲)	51,186千円	[森林・林業経営課 2564]
気候変動に適応する強靱な新養殖事業(再掲)	12,299千円	[水産振興課 2522]

③ 担い手の確保・育成

みえ農業版MBA養成塾やみえ森林・林業アカデミー、漁師育成機関を通じ、次代を担う人材の育成に取り組むとともに、多様な担い手の確保に向けて、新規の独立・自営就農者等の参入促進や若者・障がい者が活躍する農林水福連携に関して企業等における理解促進を図ります。

【主な事業】

(新)アグリビジネスプラン支援事業	7,750千円	[担い手支援課 2016]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業	4,130千円	[担い手支援課 2016]
林業担い手総合対策事業	10,757千円	[森林・林業経営課 2564]
みえ森林・林業アカデミー運営事業	46,420千円	[森林・林業経営課 2564]
(一部新)漁業の担い手確保事業	2,681千円	[水産振興課 2522]
(新)農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業	5,443千円	[担い手支援課 2016]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
農福連携ネットワーク形成・強化事業	4,643千円	[担い手支援課 2016]
林福連携におけるコーディネーター人材の育成・活動支援事業	3,000千円	[森林・林業経営課 2564]
水福連携におけるコーディネーター人材の育成・活動支援事業	1,600千円	[水産振興課 2522]

④ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信

大都市圏における県産水産物フェアの開催をはじめとする県産農林水産物の販売チャンネルの拡大、伊勢茶の消費拡大、県産ブランド和牛の海外におけるサプライチェーンの構築、花き花木の魅力発信に向けた取組を進めます。

【主な事業】

(一部新)大阪・関西万博を見据えた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業	12,316千円	[フードイノベーション課 2391]
(新)未利用食材を活用した「みえの食」魅力発信事業	9,774千円	[フードイノベーション課 2391]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
(新)伊勢茶の文化・伝統伝導事業	10,000千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度～令和8年度＞		
(新)外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業	5,000千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
アンバサダーマーケティングによる県産米消費拡大推進事業	3,722千円	[農産園芸課 2547]
(新)花き花木普及拡大促進事業	8,189千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和6年度＞		
県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業	9,000千円	[畜産課 2541]
「もっと県産材を使おう」推進事業	27,048千円	[森林・林業経営課 2564]

(一部新) みんなで取り組む三重の森づくり推進事業	11,000千円	[みどり共生推進課 2513]
全国豊かな海づくり大会推進事業	70,201千円	[水産資源管理課 2582]
県産水産物販売チャンネル拡大推進事業	28,000千円	[水産振興課 2522]
現地ニーズに対応した水産物輸出体制構築事業	2,345千円	[水産振興課 2522]

⑤ 農山漁村の振興

農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮に向けた地域の共同活動への支援や中山間地域等の生活インフラの整備、獣害対策に取り組みます。また、多様な人材が活躍する場の創出と豊かな自然等の地域資源を活用した取組を進めます。

【主な事業】

(一部新) 多面的機能支払事業	1,108,864千円	[農山漁村づくり課 2551]
中山間地域等直接支払事業	247,100千円	[農山漁村づくり課 2551]
県営中山間地域総合整備事業	613,200千円	[農山漁村づくり課 2551]
	(803,960千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
獣害につよい地域づくり推進事業	285,802千円	[獣害対策課 2017]
みえのさと体験推進事業(観光部予算)	8,908千円	[農山漁村づくり課 2551]
農泊の推進・レベルアップ事業(観光部予算)	8,230千円	[農山漁村づくり課 2551]

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

【主な事業】

農業経営近代化資金融通事業	106,878千円	[農産物安全・流通課 2497]
漁業近代化資金融通事業	62,057千円	[水産振興課 2522]
家畜衛生防疫事業	559,249千円	[家畜防疫対策課 2544]
家畜衛生危機管理体制維持事業	140,264千円	[家畜防疫対策課 2544]
	(144,264千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)	
野生イノシシ捕獲強化事業	60,000千円	[獣害対策課 2017]
食の安全・安心確保推進事業	1,774千円	[農産物安全・流通課 2497]

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

【主な事業】

県営ため池等整備事業	1,058,488千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,151,082千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
農村地域排水対策事業	1,388,160千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,402,220千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
治山事業	3,528,545千円	[治山林道課 2575]
	(3,727,545千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
災害に強い森林づくり推進事業	348,924千円	[治山林道課 2575]
(新) 災害に強い森林再生事業	75,447千円	[森林・林業経営課 2564]
	<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>	
県営漁港海岸保全事業	83,790千円	[水産基盤整備課 2598]
	(299,790千円 ※R5年度補正予算含みベース)	
県営漁港施設機能強化事業	157,500千円	[水産基盤整備課 2598]
	(367,500千円 ※R5年度補正予算含みベース)	

令和6年度 当初予算 総括表（農林水産部）

○ 款別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和5年度 当初予算額	(B) 令和6年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
一般会計	(41,265,668)	(44,474,713)	(3,209,045)	(107.8%)
	35,597,778	38,132,341	2,534,563	107.1%
農林水産業費	(38,893,644)	(42,095,264)	(3,201,620)	(108.2%)
	33,225,754	35,752,892	2,527,138	107.6%
農業費	10,192,754	(11,130,170)	(937,416)	(109.2%)
		10,910,170	717,416	107.0%
畜産業費	1,708,986	(1,662,774)	(▲46,212)	(97.3%)
		1,658,774	▲50,212	97.1%
農地費	(13,808,087)	(14,506,594)	(698,507)	(105.1%)
	9,458,832	9,829,639	370,807	103.9%
林業費	(8,820,727)	(8,742,527)	(▲78,200)	(99.1%)
	8,488,092	8,351,610	▲136,482	98.4%
水産業費	(4,363,090)	(6,053,199)	(1,690,109)	(138.7%)
	3,377,090	5,002,699	1,625,609	148.1%
災害復旧費	2,372,024	2,379,449	7,425	100.3%
農林水産施設災害復旧費	2,372,024	2,379,449	7,425	100.3%
特別会計	1,117,386	1,162,607	45,221	104.0%
就農施設等資金貸付事業等	61,364	51,755	▲9,609	84.3%
地方卸売市場事業	287,892	292,371	4,479	101.6%
林業改善資金貸付事業	526,318	576,076	49,758	109.5%
沿岸漁業改善資金貸付事業	241,812	242,405	593	100.2%
合 計	(42,383,054)	(45,637,320)	(3,254,266)	(107.7%)
	36,715,164	39,294,948	2,579,784	107.0%

○ 事業別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和5年度 当初予算額	(B) 令和6年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
一般会計	(41,265,668)	(44,474,713)	(3,209,045)	(107.8%)
	35,597,778	38,132,341	2,534,563	107.1%
公共事業	(23,137,840)	(23,824,768)	(686,928)	(103.0%)
	17,601,785	17,845,313	243,528	101.4%
国補公共事業	(16,470,083)	(17,153,171)	(683,088)	(104.1%)
	10,934,028	11,173,716	239,688	102.2%
直轄事業	369,965	660,018	290,053	178.4%
県単公共事業	3,644,218	3,444,530	▲199,688	94.5%
受託公共事業	281,550	187,600	▲93,950	66.6%
災害復旧事業	2,372,024	2,379,449	7,425	100.3%
非公共事業	(18,127,828)	(20,649,945)	(2,522,117)	(113.9%)
	17,995,993	20,287,028	2,291,035	112.7%

※1 令和5年度当初予算額の上段()は、前年度国補正対応分(令和4年度1月補正及び2月補正予算)を含む

※2 令和6年度当初予算額の上段()は、令和5年度12月補正予算及び2月補正予算のうち国補正対応分を含む

※3 前年度比較増減の上段()は、前年度国補正対応分を含む令和5年度当初予算と令和6年度当初予算の比較

本県の農林水産業は、人口減少に伴う国内市場の縮小や農林漁業者の減少・高齢化が進むなか、食料の安定的な供給に向けて、地球温暖化などの気候変動に対応した生産、労働力不足の解消や生産性向上を実現するためのスマート技術の実装、生産の持続性を高めるための環境負荷の低減など、多くの課題に直面しています。

また、世界的な人口増加や経済発展に伴う食料需要の高まり、燃油や飼料を中心とした生産資材の価格高騰、ロシアによるウクライナ侵攻等の国家間紛争、主要輸出国による輸出規制など、食料安定供給上のリスクが高まっていることから、国内における自給力の強化に向けた取組が重要となっています。

令和6年度当初予算において、こうした社会情勢の変化等に的確に対応していくため、以下のことに取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農林水産業の持続可能な産業としての発展をめざし、生産体制・生産基盤の整備、生産資材の自給体制の構築・強化、担い手の確保・育成、県産農林水産物の売り込み・魅力発信、農山漁村の振興に向けた取組をスマート技術の活用を図りつつ総合的に展開します。

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

生産資材の価格高騰などの影響が見られるなか、生産者に対して経営継続や経営改善に必要な資金繰りの支援に取り組みます。また、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に向けて、飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るとともに、特に豚熱の発生を防ぐため、飼養豚へのワクチン接種及び野生イノシシの捕獲強化に取り組みます。

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化していきます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業推進課	059-224-2564
産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物産地振興課	059-224-2547	治山林振興課	059-224-2575
農業基盤整備課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農山漁村づくり課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

① 生産体制・生産基盤の整備（農業1）

三重の水田農業構造改革 総合対策事業

※R5年度2月補正予算含みベース
(435,625千円)



新たなマーケットに対応した米・麦・大豆などの生産・販売の促進や経営所得安定対策の推進、優良種子の安定供給に取り組めます。

三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業 (2,487千円)



小麦粉の代替として期待が高まる米粉に着目し、本県の気象条件に適した米粉用米の生産拡大に向けた栽培実証や加工適性の評価に取り組めます。

(新) 気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」 生産拡大推進事業 (8,170千円)



持続的な水田農業の実現に向けて、夏の高温に強く、環境への負荷を低減した方法で栽培される県産ブランド米「結びの神」の生産拡大を図ります。

園芸特産物生産振興対策事業 (992,498千円)



園芸品目の生産振興や安定供給を図るため、生産施設の整備や野菜の価格安定対策に取り組むとともに、有機農業の推進に向けた取組を支援します。

(新) 果樹輸出産地強化支援事業 (18,680千円)



果樹産地の振興に向けて、スマート技術導入による生産基盤の強化を支援するとともに、国外輸送時における果実の品質低下の原因究明などに取り組めます。

伊勢茶を愛する県民運動展開事業 (6,399千円)



産地ごとの課題解決に向けた「産地構造改革プロジェクト」を推進するとともに、伊勢茶を活用した商品やサービスの開発促進に取り組めます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

① 生産体制・生産基盤の整備（農業2）

農業環境価値創出事業

(35,435千円)



IPM(総合的病害虫・雑草管理)や有機農業など、地球温暖化の防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を促進します。

高収益型畜産連携体育成事業

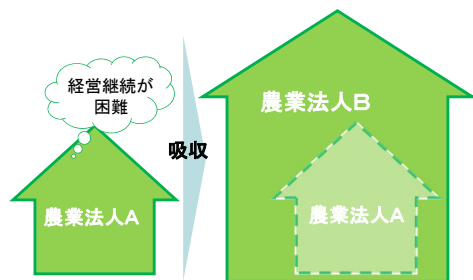
(630,095千円)



畜産農家を核に関連事業者が連携する高収益型畜産連携体の育成に取り組むとともに、生産性向上のための畜産施設の整備を促進します。

農業経営集約化促進事業

(5,855千円)



組織経営による農業経営体を確保・育成するため、法人化や家族経営の法人の合併・統合、事業承継の促進など、農業経営の集約化を図ります。

農地中間管理機構事業

(155,703千円)



農業経営の効率化を図るため、農地中間管理機構による地域の合意に基づく担い手農業者への農地の集積・集約化を促進します。

高度水利機能確保基盤整備事業 ※R5年度補正予算含みベース

(3,223,560千円)



農業経営体の効率的な営農の実現に向けて、ほ場の大区画化や用水路のパイプライン化など、農業生産基盤の整備に取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業生業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

① 生産体制・生産基盤の整備（林業）

カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業 (21,917千円)



J-クレジットの活用推進に向けた森林情報基盤の整備、県行造林における効率的な認証取得の実証、効果的なクレジット販売手法の検証などに取り組みます。

森林情報基盤整備事業 (129,075千円)



災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量により詳細な森林資源情報を取得し、整備が必要な森林の把握を行います。

新たな森林経営管理体制支援事業 (51,186千円)



森林環境譲与税等を活用した森林整備の促進に向けて、市町の業務推進への支援や、花粉の少ないスギ・ヒノキの種子の生産体制強化などに取り組みます。

(新)みえスマート林業躍進事業 (5,549千円)



スマート林業の現場実装を加速化するため、先導的な役割を果たす技能者を育成するとともに、スマート技術の横展開に取り組みます。

造林事業 (422,590千円)



森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、搬出間伐や主伐後の再造林などの森林整備、獣害防止施設、森林作業道の整備を支援します。

林道事業 ※R5年度補正予算含みベース (899,934千円)



木材の生産や搬出に必要な林道および災害時に市町道等の代替路となる林道を開設するとともに、既設林道の改良に取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物加工課	059-224-2547	治山林道課	059-224-2575
農産物販売課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物生産課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物生産課	059-224-2551	水産資源管理課	059-224-2598

① 生産体制・生産基盤の整備（水産業）

気候変動に適応する強靱な新養殖事業

(12,299千円)



高水温に強いアコヤガイ品種、高水温に適応したカキの養殖管理技術の開発に取り組むとともに、マハタや青ノリの生産安定化に向けた取組を進めます。

真珠産業における生産から販売までオール三重体制強化事業

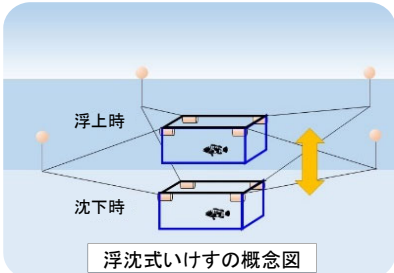
(2,500千円)



アコヤガイ稚貝を秋季に供給し、生存率の向上やへい死のリスク分散を図るとともに、県内外のイベントにおいてサステナブルな真珠養殖の魅力を発信します。

(新)「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業

(41,133千円)



気候変動に伴う高水温化により増加している魚病被害の軽減を図るため、水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立に取り組めます。

新魚種導入による魚類養殖の生産性向上事業

(7,658千円)



魚類養殖業の経営改善や新たなブランド魚の創出による地域活性化に向けて、養殖期間が短く、付加価値が高いマサバの養殖技術の開発に取り組めます。

黒ノリの色落ち緊急対策事業

(7,508千円)



黒ノリ養殖において発生している栄養塩類不足による色落ち被害に対応するため、施肥による色調改善や生育促進に取り組めます。

(新)環境変化に対応した海女漁業推進事業 海女漁業等環境基盤整備事業

(4,228千円)
(728,700千円)



海女漁業が高水温化などの環境変化に対応し存続できるよう、サザエの種苗生産やアワビの放流の技術開発を進めるとともに、藻場の造成に取り組めます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業生業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基礎整備課	059-224-2598

② 生産資材の自給体制の構築・強化

(一部新) 飼料の自給体制構築事業

(9,113千円)



飼料用トウモロコシの生産や食品製造副産物をエコフィードとして利用する取組を進めるとともに、必要な飼料の多くを地域内で賄うモデル農家を育成します。

有機質肥料の自給体制構築事業

(5,000千円)



化学肥料から有機質肥料への転換を進めるため、有機質肥料の製造・散布機械の導入を促進するとともに、有機質肥料を使った栽培実証に取り組みます。

(新) 国内資源循環推進事業

(7,000千円)



国内資源を活用した肥料の供給と持続可能な農業生産の実現に向けて、農業集落排水から発生する汚泥由来肥料の利用拡大を図ります。

和牛素牛自給体制構築事業

(2,830千円)



県内で需要の高い雌和牛素牛の生産技術の確立や、和牛受精卵の供給等により、和牛肥育素牛の県内自給体制の構築を図ります。

新たな森林経営管理体制支援事業(再掲)

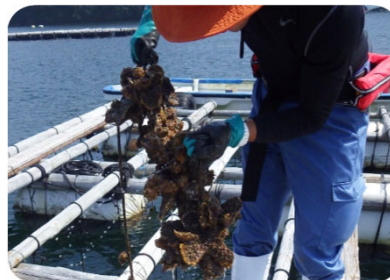
(51,186千円)



森林環境譲与税等を活用した森林整備の促進に向けて、市町の業務推進への支援や、花粉の少ないスギ・ヒノキの種子の生産体制強化などに取り組みます。

気候変動に適応する強靱な新養殖事業(再掲)

(12,299千円)



高水温に強いアコヤガイ品種、高水温に適応したカキの養殖管理技術の開発に取り組むとともに、マハタや青ノリの生産安定化に向けた取組を進めます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基礎整備課	059-224-2598

③ 担い手の確保・育成

(新)アグリビジネスプラン支援事業

(7,750千円)



意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規就農者の農地確保や、収益確保に向けた販売戦略の策定などを支援します。

三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業

(4,130千円)



「みえ農業版MBA養成塾」において、雇用型インターンシップと、質の高い研修プログラムにより、若き農業ビジネス人材を育成します。

林業担い手総合対策事業

(10,757千円)



林業への新規就業者を確保するため、大都市圏での就業相談会の開催や、就業希望者と林業事業体のマッチング支援などに取り組みます。

みえ森林・林業アカデミー運営事業

(46,420千円)



既就業者を対象とした基本コースや市町職員向け講座のほか、専門的・実践的な知識や技術を学べる選択講座を運営し、次代を担う林業人材を育成します。

(一部新)漁業の担い手確保事業

(2,681千円)



漁業経営体へ社会保険労務士等の専門家を派遣し、就労環境の改善を図るとともに、オンライン漁師育成機関「みえ漁師Seeds」による情報発信に取り組みます。

(新)農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業

(5,443千円)

農福連携ネットワーク形成・強化事業 (4,643千円)

林福連携におけるコーディネート人材の育成・活動支援事業 (3,000千円)

水福連携におけるコーディネート人材の育成・活動支援事業 (1,600千円)

障がい者等の就労拡大を図るとともに、農林水福連携に取り組む福祉事業所等と、企業や子ども食堂のマッチングを進めます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業生業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産振興課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産振興課	059-224-2598

④ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信 1

(一部新)大阪・関西万博を見据えた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業 (12,316千円)



関西圏のホテルでの三重県フェアや、航空事業者と連携したPRイベントの開催などに取り組み、新たな販売チャンネルの拡大を図ります。

(新)未利用食材を活用した「みえの食」魅力発信事業 (9,774千円)

未利用食材活用のイメージ



未利用魚(アイゴ、フダイ)・規格外野菜



商品化・メニュー化



学校給食等における規格外農産物や未利用魚類の活用促進を図るとともに、県内ホテル等と連携し、新たな商品やメニューの開発に取り組みます。

(新)伊勢茶の文化・伝統伝導事業 (10,000千円)



消費者に選ばれる伊勢茶の実現に向けて、航空事業者や観光事業者、教育関係機関と連携し、伊勢茶の誇る歴史を中心とした特長を情報発信します。

(新)外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業 (5,000千円)



飲食事業者と連携した「伊勢茶利用加速化キャンペーン」を展開し、伊勢茶のメニュー化の促進を図り、消費拡大につなげます。

アンバサダーマーケティングによる県産米消費拡大推進事業 (3,722千円)



「アンバサダーマーケティング」の手法を活用し、県内の宿泊・飲食事業者を通じた県内外の顧客に対する県産米のPRに取り組みます。

(新)花き花木普及拡大促進事業 (8,189千円)



「花とみどりの三重づくり条例」に基づき、学校等における「花育」の推進や観光地での飾花展示などに取り組み、県産花き花木の消費拡大を図ります。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業推進課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産資源管理課	059-224-2598

④ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信 2

県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業 (9,000千円)



海外における試食PRイベント等の開催を通じて、県産ブランド和牛の歴史や食文化などを情報発信し、新たなサプライチェーンの構築につなげます。

「もっと県産材を使おう」推進事業

(27,048千円)



県産材の利用拡大に向けて、大都市圏でのPR活動のほか、木造非住宅建築物の設計支援、県産材を活用した建築物コンクールの開催などに取り組みます。

(一部新)みんなで取り組む三重の森づくり推進事業 (11,000千円)



企業による森づくり活動を促進するとともに、森林フェスタの開催を通じて、県民の森林を育む意識を醸成し、令和13年度全国植樹祭の招致につなげます。

全国豊かな海づくり大会推進事業

(70,201千円)



令和7年度の大会開催に向けて、体制の整備に取り組むとともに、大会1年前プレイベントの開催などにより、県民の気運醸成を図ります。

県産水産物販売チャンネル拡大推進事業 (28,000千円)



県産水産物の販路拡大に向けて、大都市圏の量販店での県産水産物フェアの開催や生産現場の課題解決のためのコンサルティング支援に取り組みます。

現地ニーズに対応した水産物輸出体制構築事業 (2,345千円)



県産水産物の輸出拡大に向けて、輸出先国のニーズに対応した商品の改良を行い、新たな販路開拓を図ります。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手支援課	059-224-2016	森林・林業経営課	059-224-2564
農産物安全・流通課	059-224-2497	みどり推進課	059-224-2513
農産物安全課	059-224-2547	治山・林道課	059-224-2575
農産物安全課	059-224-2541	水産振興課	059-224-2522
農産物安全課	059-224-2556	水産資源管理課	059-224-2582
農産物安全課	059-224-2551	水産基盤整備課	059-224-2598

⑤ 農山漁村の振興

(一部新) 多面的機能支払事業

(1,108,864千円)



農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道などの地域資源の維持・保全や景観形成に向けた地域の共同活動を支援します。

中山間地域等直接支払事業

(247,100千円)



農業の生産条件の不利性を補正する直接支払を実施するとともに、将来にわたって営農が継続されるよう、体制の整備に取り組みます。

県営中山間地域総合整備事業 ※R5年度補正予算含みベース

(803,960千円)



地域の特性を生かした農業生産基盤の整備を実施するとともに、集落道路や排水施設など農村生活環境の整備を総合的に推進します。

獣害につよい地域づくり推進事業

(285,802千円)



集落ぐるみの被害防止対策や有害鳥獣捕獲の取組を推進するため、鳥獣被害防止施設の整備や有害鳥獣の捕獲活動への支援を実施します。

みえのさと体験推進事業(観光部予算)

(8,908千円)



大型集客施設と連携し、農泊の周遊プランの造成に取り組むとともに、体験イベントの開催を通じて、三重の豊かな自然の魅力を情報発信します。

農泊の推進・レベルアップ事業(観光部予算)

(8,230千円)



農泊を通じて、農山漁村への誘客促進や地域における労働力確保を図るため、企業等を対象としたモニターツアーの実施やSNSによる情報発信に取り組みます。

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病への対応

農産物安全・流通課 059-224-2497 獣害対策課 059-224-2017
家畜防疫対策課 059-224-2544 水産振興課 059-224-2522

経営継続への支援、家畜伝染病への対応

農業経営近代化資金融通事業 漁業近代化資金融通事業

(106,878千円)
(62,057千円)

資材の価格高騰などの影響が見られるなか、農業者・漁業者の資金繰りを支援するため、必要な融資に対する利子等の負担を軽減します。

家畜衛生防疫事業

(559,249千円)



農場への定期巡回や立入検査など監視指導を強化するとともに、飼養豚への豚熱ワクチンの接種や野生イノシシの感染状況のモニタリングに取り組みます。

家畜衛生危機管理体制維持事業 ※R5年度2月補正予算含みベース

(144,264千円)



家畜保健衛生所の設備・備品の更新やメンテナンスを行うとともに、野生イノシシの調査捕獲に取り組みます。

野生イノシシ捕獲強化事業

(60,000千円)



豚熱の感染拡大を防止するため、感染源の一つである野生イノシシの捕獲を県が主体となつて行い、捕獲力強化を図ります。

食の安全・安心確保推進事業

(1,774千円)



消費者が食の安全・安心に関する正しい知識と理解を深め、適切に判断し、食品を選択できるよう情報提供の充実を図ります。

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

農業基盤整備課 059-224-2556 治山林道課 059-224-2575
森林・林業経営課 059-224-2564 水産基盤整備課 059-224-2598

農山漁村地域の防災・減災対策の強化

県営ため池等整備事業

※R5年度補正予算含みベース
(2,151,082千円)



農業用ため池の決壊等による被害を防止するため、耐震性能不足や老朽化した農業用ため池の整備に取り組みます。

農村地域排水対策事業

※R5年度補正予算含みベース
(2,402,220千円)



頻発する集中豪雨等の自然災害から県民の生命や財産を守るため、排水機場の整備に取り組みます。

治山事業

※R5年度補正予算含みベース
(3,727,545千円)



山地災害の防止を図る治山施設を整備するとともに、公益的機能が低下した保安林の整備を進めます。

災害に強い森林づくり推進事業 (新)災害に強い森林再生事業

(348,924千円)
(75,447千円)



流木となるおそれのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出に取り組みとともに、シカの食害や気象害を受けた森林の早期回復に向けた植栽などを支援します。

県営漁港海岸保全事業

※R5年度補正予算含みベース
(299,790千円)



南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮や津波からの浸水被害を軽減するため、海岸保全施設の機能強化に取り組みます。

県営漁港施設機能強化事業

※R5年度補正予算含みベース
(367,500千円)



南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮・波浪・津波に備えるため、防波堤の嵩上げや耐震・耐津波対策に取り組みます。

3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》 〈施策名：（１－３）災害に強い県土づくり〉 1 海岸保全施設整備事業 202,000千円 【(1-3-4)高潮・地震・津波対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 3農地防災事業費) 背後の農地や宅地における自然災害の防止を図るため、海岸保全施設の高潮・侵食対策や耐震対策を進めます。</p> <p>《政策名：暮らしの安全》 〈施策名：（３－４）食の安全・安心と暮らしの衛生の確保〉 1 卸売市場流通対策事業（卸売市場調査指導監督事業） 2,817千円 【(3-4-1)食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費) 県内卸売市場における公正な取引の実施や生鮮食料品の品質管理の徹底に向け、監視・指導を行うとともに、市場の安定的な業務運営に向け、情報提供や助言などに取り組みます。</p> <p>2 食肉センター流通対策事業 87,505千円 【(3-4-1)食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1畜産振興費) 県内の基幹食肉処理施設である四日市市食肉センターと松阪食肉流通センターが、衛生的な食肉処理施設として、県民に安全・安心な食肉を安定的に供給する機能が維持されるよう、その経営安定に向けた支援に取り組みます。</p> <p>《政策名：環境》 〈施策名：（４－３）自然環境の保全と活用〉 1 野生生物保護事業 20,622千円 【(4-3-1)貴重な生態系と生物多様性の保全】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 11野生生物共生費) 希少性の高い野生動植物種の現況調査やデータ整理を行い、改訂版三重県レッドデータブックの発刊を進めます。また、関係法令に基づき、自然環境への開発に対して適切な指導、助言を行うことにより、県内の自然環境と生物多様性の保全を図ります。さらに、生物多様性を推進する活動団体と支援企業とのマッチングを進めるとともに、生物多様性の保全や野生生物の保護に係る普及啓発を行います。</p> <p>2 自然公園利用促進事業 49,037千円 【(4-3-2)自然とのふれあいの促進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 12自然公園費) 県内の優れた自然の風景地を県民の資産として継承するため、自然公園施設の適正な維持管理および自然公園の保護・規制を行うとともに、自然公園施設を活用した森林教育や自然公園内における地域資源の保全・活用に取り組みます。</p>	<p>農業基盤整備課 (224-2556)</p> <p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p> <p>畜産課 (224-2541)</p> <p>みどり共生推進課 (224-2513)</p> <p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 森林公園利用促進事業 51,781千円</p> <p style="text-align: center;">【(4-3-2)自然とのふれあいの促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費)</p> <p>森林教育や自然とのふれあいの場の拠点施設として、「三重県民の森」および「三重県上野森林公園」の適切な維持管理を行うとともに、利用者のニーズにあわせたイベント等を開催し利用の増進を図ります。</p> <p>《政策名：農林水産業》</p> <p>〈施策名：(6-1)農業の振興〉</p> <p>1 みえフードイノベーション総合推進事業 31,823千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-5)農業等による県民等への価値提供】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 4農業振興費)</p> <p>新たな商品やサービスの開発を革新的に行うことで、県産農林水産資源の価値を高めることをめざし、生産者や食品関連事業者、大学等のさまざまな主体が参画し連携する「みえフードイノベーション・ネットワーク」におけるプロジェクトの進行や6次産業化に取り組む経営者への支援を実施します。</p> <p>2 食で生みだす絆づくり・輪づくり推進事業 9,670千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-5)農業等による県民等への価値提供】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 2農林水産振興費)</p> <p>食への適切な知識を持ち、健全な食生活を実現することを目的とした食育を「第4次三重県食育推進計画」に基づいて、市町や学校等と連携して推進します。また、県民のみなさんの食への理解を深めるものとして、県内農林水産物や生産における取組の情報発信や啓発活動に取り組みます。</p> <p>〈施策名：(6-2)林業の振興と森林づくり〉</p> <p>1 林業・木材産業構造改革事業 290,817千円</p> <p style="text-align: center;">(325,589千円 ※R5年度2月補正予算含みベース)</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-2)「緑の循環」の推進と県産材の利用の促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2林業振興指導費)</p> <p>森林の適正な管理と森林資源の持続的な利用を推進し、カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るため、搬出間伐や森林作業道整備、高性能林業機械の導入、一貫作業や低密度植栽による低コスト造林等を支援します。</p> <p>2 豊かな暮らしを創る身近な「三重の木づかい」推進事業 7,593千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-2)「緑の循環」の推進と県産材の利用の促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2林業振興指導費)</p> <p>身近な「三重の木づかい」を実現するため、日常生活において使用する県産木製品のコンテストや展示会、森林の循環利用とSDGsとの関係を学ぶツアー等の学習会を開催します。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p> <p>フードイノベーション課 (224-2391)</p> <p>フードイノベーション課 (224-2391)</p> <p>森林・林業経営課 (224-2564)</p> <p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>3 みえ森と緑の県民税市町交付金事業 548,623千円 【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費) 「みえ森と緑の県民税」を活用し、市町が創意工夫した森林づくりの施策を展開するとともに、県と市町が連携して、流域の防災機能を強化する面的な森林整備や、ライフライン沿いの危険木の事前伐採に取り組めるよう交付金を交付します。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>4 森を育む人づくりサポート体制整備事業 59,958千円 【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費) 子どもから大人まで一貫した森林教育を進めるため、各年代・対象に応じた講座や森林教育シンポジウムの開催、小学生向けの教材の配布等に取り組みます。また、学校や地域で実施される森林教育や森づくり活動にかかる相談窓口となる「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、指導者の育成を行うほか、木製遊具や玩具に触れ合える森林教育ステーションの整備に取り組みます。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>〈施策名：(6-3)水産業の振興〉</p>	
<p>1 資源管理体制・機能強化総合対策事業 4,959千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費) 水産資源の維持・増大に向け、沿岸水産資源の資源評価を行うとともに、漁獲可能量の管理や資源管理の取組への助言等を通じて、漁業者が取り組む資源管理を支援します。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p>2 資源評価調査事業 37,007千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10水産業試験研究費) 日本周辺および本県沿岸における重要水産資源の資源評価や資源動向の予測、最適な資源管理手法の検討のため、国や関係都道府県と連携して、海洋環境や漁獲実態等の調査を行います。</p>	<p>水産振興課 (224-2522)</p>
<p>3 水産業研究施設機器整備 1,572,517千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10水産業試験研究費) 海洋観測や水産資源調査を行う漁業調査船「あさま」の老朽化に伴う新船の建造等、水産研究所の施設や機器の整備を行います。</p>	<p>水産振興課 (224-2522)</p>
<p>4 県営水産物供給基盤機能保全事業 63,000千円 (147,000千円 ※R5年度補正予算含みベース) 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費) 老朽化が進む漁港施設の長寿命化のため、機能保全計画に基づき、本来の機能が発揮できるよう保全工事に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 伊勢湾アサリ漁業環境基盤整備事業 47,250千円 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費) 伊勢湾におけるアサリ漁業等の漁業生産力および浅海域における水質浄化機能の回復を図るため、干潟・浅場の造成に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>
<p>6 内水面水産資源の回復促進事業 20,000千円 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費) 県民にとって重要なレクリエーション空間等の多面的機能を有している内水面域の活性化を図るため、釣り大会の開催や稚アユの放流など遊漁者の増加に向けた取組やカワウ等による食害対策などを支援します。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p>〈施策名：(6-4)農山漁村の振興〉</p>	
<p>1 地域資源活用型ビジネス展開事業 2,728千円 【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7中山間振興費) 農山漁村地域における所得と雇用機会の確保を図るため、地域資源を活用したビジネスに取り組む人材の育成や、地域内の農林漁業体験や宿泊などの取組を発掘、連携させ、地域の魅力を生かした新たなビジネスを創出できる組織づくり、情報発信による支援などを行います。</p>	<p>農山漁村づくり課 (224-2551)</p>
<p>2 みえジビエの消費拡大に向けた「みえモデル」構築事業 7,911千円 【(6-4-4)獣害対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12農業経営対策費) マニュアルや登録制度の普及啓発に取り組むとともに、安定的に供給できる体制を構築し、商品開発や販路拡大に取り組むことで、みえジビエのさらなる高付加価値化を図ります。</p>	<p>フードイノベーション課 (224-2391)</p>
<p>《政策名：福祉》</p>	
<p>〈施策名：(13-2)障がい者福祉の推進〉</p>	
<p>1 農福連携「福」の広がり創出促進事業 1,942千円 【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5農林漁業担い手対策費) 生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を生かした就労体験に取り組みます。また、これまでの取組で得られた、若者等へのアプローチの方法など就労に向けたノウハウを関係機関に提供し、若者等の就労拡大につなげます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>
<p>2 農福連携におけるスマート技術環境改善実証事業 2,119千円 【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5農林漁業担い手対策費) 農福連携の一層の拡大に向け、障がい者や障がい者を援助する職員の労力負担を軽減するため、スマート技術導入の実証とその効果の啓発に取り組みます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 農福連携による青果物のスマート流通体制整備事業 3,925千円 【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費) 県内の障がい者就労施設等で生産された農産物について、需要に応じた出荷ができるよう、アプリ等を活用し、市場の入荷情報等をもとに出荷する仕組みや地域において共同配送する仕組みの構築を進めます。</p>	<p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p>